19日本国特許庁(JP)

① 特 許 出 願 公 閉

⑫ 公 開 特 許 公 報(A)

平1-297242

@Int. Cl. 4

識別記号 庁内整理番号

MMU

母公開 平成1年(1989)11月30日

B 32 B 27/30 C 08 F 220/38

A-8115-4F 6804-4F B -8620-4 J ×

審査請求 未請求 請求項の数 6 (全10頁)

⑤発明の名称 光学材料

願 昭63-126918

願 昭63(1988) 5月26日

江 大阪府吹田市西御旅町5番8号 日本触媒化学工業株式会 明 者 船 社中央研究所内 個発 松 大阪府吹田市西御旅町5番8号 日本触媒化学工業株式会 立人 社中央研究所内

> 大阪府吹田市西御旅町5番8号 日本触媒化学工業株式会 社中央研究所内

700発明 哲 大阪府吹田市西御旅町5番8号 日本触媒化学工業株式会 也 社中央研究所内

勿出 願 人 日本触媒化学工業株式 大阪府大阪市東区高麗橋5丁目1番地

政 弘

最終頁に続く

個発 明

1. 発明の名称

多官能チオアクリレートまたはチオメタク リレート(以下、重合性単量体(I)といり)の1 種または2種以上を必須成分とし、必要により肢 重合性単量体(1)とラジカル共重合可能な他の重 合性単量体〔11〕を含む重合性単量体成分から得ら れる(共)重合体よりなる高屈折率透明性樹脂基材 表面に、硬化被膜層をもりけてなることを特徴と する光学材料。

2. 瓜合性単量体 [1] として下記一般式(1)~(3) で示される多官能チオアクリレートまたはチオメ タクリレートから選ばれる少なくとも1種を用い るものである精水項1に配数の光学材料。

(記)

$$\begin{array}{c} R_{4} \\ CH_{z} = C - S \\ 0 \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} R_{4} \\ CH_{1} \\ CH_{2} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} R_{4} \\ CH_{2} \\ CH_{2} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} R_{6} \\ CH_{2} \\ CH_{2} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} R_{6} \\ CH_{2} \\ CH_{2} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} R_{6} \\ CH_{2} \\ CH_{2} \\ CH_{2} \\ \end{array} \\ \begin{array}{c} R_{6} \\ CH_{2} \\$$

(但し、Ri およびRi はHもしくはCHi、Ri およ び Ri はそれぞれ独立に H 、CHi もしくは OH、 k およびmはそれぞれ独立に1~5の整数、8かよ びnはそれぞれ独立に0または1~4の整数であ

一般式(2)

(但し、Ri、Riかよびk は一枚式(I)にかけるの と同じであり、XはOまたはSである。)

一般式(3)

一般式(I)

特開平1-297242(2)

(但し、R: および R: は一般式(i) におけるのと同じであり、R: はフエニレン芸、キシリレン芸また . は核酸換されたフェニレン芸、キシリレン芸であっ る。)

- 3. 重合性単量体(I)を重合性単量体成分中 5 重量 5 以上の量で用いる請求項 1 または 2 に記収 の光学材料。
- 4. 硬化被膜層が、熱硬化性シリコン系硬化被膜である請求項1~3のいずれかに記載の光学材料
- 5. 硬化被膜層が、多官能アクリレート系硬化 被膜である請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の光学 材料。
- 6. 硬化被膜層が金属酸化物系硬化被膜である 請求項1~3のいずれかに記載の光学材料。

行なわれる。

一方、光学材料を製造するのに使用する材料は 高周折率の素材である粗望ましい。例えばレンズ の場合には、高屈折率の材料は低屈折率の材料に 比べて同じ焦点距離とするためにそのレンズに みをより薄くするととが可能となる。薄いレンズ を使用すると光学集成体の中のレンズによってき められる空間の体積を破らすことができ、光学集 してする利点が生ずる。また、 眼鏡用 レンズでは高屈折率の材料から作られたレンズは コパ厚が薄くでき、軽量になるのでファッション 性に宮む等の利点がある。

〈発明が解決しようとする課題〉

しかしながら、従来から光学材料として用いられているプラスチック材料はこれらの点が充分に満足しつるものとは言い難い。例えばジェチレングリコールピスアリルカーポネート樹脂(以下、ADC樹脂という)、ポリメチルメタクリレート(以下、PMMAという)、ポリカーポネート(以下、PCという)等が無色透明性に優れており、

3. 発明の詳細な説明

〈産業上の利用分野〉

本発明は新規な高屈折率通明性樹脂基材袋面に 硬化被膜層をもうけた光学材料に関する。

〈従来の技術〉

近年、無色透明性のプラスチック材料は、レンズ、プリズム、光導波路のような光学部材、裏面に塗装を加むしたり、類科等を配合したりしてなるミラー、車舗・鉛舶その他継条等の分野における装飾材料、建築材料としてあるいは自動車等のグレージング材料として広く用いられるようになった。

一般にプラスチック光学材料は、無機ガラスに 比較して軽量で割れにくい等の優れた特徴がある 反面、屈折率が低くしかも耐磨耗性、耐強傷性に 劣るという点で問題がある。とのような耐磨耗性 や耐線傷性における欠点は透明性や英観の低下を 誘発するのみならず最終的には光学材料としての 機能をそう失する。とれを防止するために、通常 そのプラスチック基材表面にハードコート処理が

プラスチックの光学材料として一般に用いられているが、ADC関節及びPMMAは屈折率が1.49~1.50と小さい。またPCは屈折率が1.58~1.59と高いが成型時に復屈折が生じやすく、光学的均一性において問題があるうえ、ハードコート層との密着性が悪いため特殊なプライマーや前処理が必要になるほか、関節自体が柔らかく傷が付き易いという欠点があつた。従つて、上配欠点が改善されたプラスチック材料からなる光学材料の開発が留まれている。

本発明の目的は従来から光学材料に用いられて きたプラスチック材料の利点である軽量性、無色 透明性を維持しながらしかもその欠点が改善され た光学材料を提供することにある。

〈判拠点を解決するための手段および作用〉

本発明者らは、とのような現状にかんがみ供金検討を重ねた結果、特定構造の含硫供系建合性単量体を必須成分に用いて得られる樹脂の基材設面に硬化被膜層をもうけた光学材料が、上記問題点を解決し、高屈折率で無色透明性、耐熱性、耐熱

特開平1-297242(3)

傷性に使れたものであることを見い出し、本発明 を完成するに至つたものである。

即ち、本発明は多官能チオアクリレートまたは チオメタクリレート(以下、重合性単量体(I)という)の1種または2種以上を必須成分とし、必 要により数重合性単量体(I)とラジカル共重合可 能な他の重合性単量体(I)を合む重合性単量体成 分から得られる重合体よりなる高周折率樹脂基材 要面に、硬化被膜層をもりけてなるととを特徴と する光学材料に関するものである。

本発明において重合性単量体(i)は、少なくとも1つのチオエステル基と2つ以上の重合性不飽和基とを分子内に有するものであれば特に制限されないが、下配一般式(i)~(3)で示される多官能チオアクリレートまたはメタクリレートを用いると、高屈折率でしかも耐熱性に優れた(共)重合体が得られるので好ましい。

(婦)

一般式(1)

(個し、R₁ および R₂ は一紋式(1)にかけるのと同じであり、R₂ はフェニレン基、キシリレン基または核監換されたフェニレン基、キシリレン基である。)

一般式(I)~(3)に該当する重合性単量体(I)としては、例えば(以下、RはHもしくはCH。を示す。)

S-2-アクリロイルオキシエチルチオ (メタ)アクリレート

S-2-メタクリロイルオキシエチルチオ(メタ)アクリ レート

$$\begin{array}{c} R_1 \\ \vdots \\ CH_r = C - C - S \\ CH_2 \\ \vdots \\ CH - O \end{array}$$

$$\begin{array}{c} R_2 \\ \vdots \\ CH - C \\ CH_2 \\ m \end{array}$$

$$\begin{array}{c} R_4 \\ \vdots \\ CH - S \\ \vdots \\ CH - C \\ CH_2 \\ m \end{array}$$

$$\begin{array}{c} R_4 \\ \vdots \\ CH - S \\ \vdots \\ 0 \\ O \end{array}$$

(但し、Ri およびRi はHもしくは CHi、 Ri およびRi はそれぞれ独立にH、 CHi もしくは OH、 k およびmはそれぞれ独立に 1~5の整数、 f およ びnはそれぞれ独立に 0または 1~4の整数であ る。)

一般式(2)

(但し、 Ri 、Rz および k は一般式(I) におけるのと同じであり、 X は O または S である。)

一般式(3)

1,2-ピス((メタ)アクリロイルチオ)エタン

1,2-ピス((メタ)アクリロイルチオ)プロパン

1, 3 - ピス((メタ)アクリロイルチオ)プロパン

1,4-ピス((メタ)アクリロイルチオ)プタン

特開平1-297242(4)

ビスー(2-(メタ)アクリロイルチオエチル)エーテル

ピス-(2-(メタ)アクリロイルチオエチル)スルフイド

ピスー(2-(メタ)アクリロイルチオエトキシ)メタン

ピス - (2-(メタ)アクリロイルチオエチルチオ)メタン

$$\begin{array}{c} R & R \\ I \\ CH_1 = C - C - S - CH_1CH_2O \\ 0 \end{array} - CH_1CH_2S - C - C = CH_2 \\ II \\ O \end{array}$$

1,2-ピス-(2-(メタ)アクリロイルチオエトキシ) エタン

$$\begin{array}{c} R & R \\ CH_{2}=C - C - S - (CH_{2}CH_{2}S) - CH_{2}CH_{2}S - C - C = CH_{2} \\ 0 & O \end{array}$$

1,2-ピス-(2-(メタ)アクリロイルチオエチルチオ) エタン

$$\begin{array}{c} R & R \\ \downarrow \\ CH_{2}=C-C-S+CH_{2}CH_{2}O \\ \downarrow \\ O \end{array} \\ \begin{array}{c} R \\ \downarrow \\ CH_{2}CH_{2}S-C-C-C=CH_{2} \\ 0 \end{array}$$

ビス-(2-(2-(メタ)アクリロイルチオエトキシ) エチル)エーテル

$$\begin{array}{c} R & R \\ \downarrow & CH_{2}=C-C-S+CH_{1}CH_{2}S \\ \downarrow & CH_{2}CH_{2}S-C-C=CH_{2} \\ \downarrow & 0 \\ \end{array}$$

ビス - (2 - (2 - (メタ)アクリロイルチオエチルチオ) エチル)スルフイド

1.4-ピス((メタ)アクリロイルチオ)ペンゼン

1.4-ピス((メタ)アクリロイルチオメチル)ベンゼン

等を挙げるととができるが、とれらに限定される ものではない。

本発明で提供される光学材料の基材である高屈 折率樹脂は、重合性単量体(I)の1種または2種 以上のみを用いて得られる重合体からなるものであってもよいが、必要により他の重合性単量体(II)を共重合成分に用いて得られる重合体からなるものであってもよい。使用できる他の重合性単量体としては、重合性単量体(I)とラジカル共宜合可能なものであれば特に創設されず、単官能モノマー、重合性単量体(I)に該当しない多官能モノマーの他、オリゴマーと総称される重合性高分子が使用でき、その単独重合体の屈折率が1.48以上のものが好ましい。

重合性単量体(□)としては、例えば単官能アクリル酸エステルかよびメタクリル酸エステルの酸エステンクリル酸エステンクリル酸エステンクリル酸エステンクリル酸エステンクリル酸エステンクリル酸エステンクリル酸エステンクリル酸エステンクリルでは、アリルエステンクリルでは、アリルエーテンクリングでは、アリルエーテングでは、アリルエーテングでは、アリルエーデングでは、区応性オリゴマー類等を挙げるととができ、これらの1種または2種以上を用い

特開平1-297242(5)

るととができる。

重合性単量体(I) は得られる高風折率樹脂の風 折率を考慮して、必要によりその種類と使用量を 適宜選択して用いるのであるが、高風折率でしか も無色透明性に優れた樹脂を得るうえで、好まし くはその使用量を重合性単量体成分中、95重量

時間を短かくするととができる。

③の方法では、ラジカル重合開始剤や光増感剤 の不存在下でも重合できるので、高屈折率樹脂中 への不純物の温入を少なくするとともできる。

本発明において①~③のいずれの方法によるかは、高屈折率樹脂に所望される性能に応じて適宜 選択すればよく、場合によつては複数個の方法を 組み合わせてもよい。

本発明で提供される光学材料の基材に用いる高 屈折本透明性樹脂は、公知の能加利、例えば紫外 銀吸収剤、酸化防止剤、防滴剤、着色刺等を適宜 含んでいてもよい。

本発明で高周折率透明性樹脂基材の表面にもうける硬化被膜層は、従来からプラスチック光学材料の表面硬度の改良に用いられてきた各種コーテイング剤の被膜が制限なく使用でき、例えば多官能アクリレート系ハードコート剤、アミノ樹脂系ハードコート剤、シリコン系ハードコート剤をよび金属酸化物系ハードコート剤等の被膜が挙げられるが、酸高周折率透明性樹脂基材の透明性を損

あ未満、より好ましくは90重量の未満とするのが好適である。

本発明で提供される光学材料に高屈折率透明性 樹脂
樹脂
樹脂
大きして用いる (共) 重合体は、重合性単量 体(1) を必須成分とし、必要により重合性単量体 (1) を含む重合性単量体成分をラジカル重合して 高屈折率樹脂とすることにより速成される。ラジカル重合の方法は特に制限されることなく、従来 から周知の方法を採用することができるが、その 具体例としては、例えば

- ① 重合性単量体成分をラジカル重合調始剤の存在下に加熱重合する方法、
- ② 重合性単量体成分を光増感剤の存在下に宏外 線重合する方法、
- ③ 重合性単量体成分を電子線重合する方法 等を挙げることができる。

①の方法は最も一般的な方法であり、装置も簡便である上に、ラジカル重合開始剤も比較的安価である。

②の方法による場合は、硬化速度が速く、重合

なわずに密着性と耐療傷性に優れた被膜が得られ る点で、多官能アクリレート系ハードコート剤、 シリコン系ハードコート刻むよび金属酸化物の被 膜であるのが好ましい。多官能アクリレート系ハ ードコート剤はポリオールと(メタ)アクリル酸 とのポリエステル化合物、例えばエチレングリコ ールジ(メタ)アクリレート、プロピレングリコ ールジ(メタ)アクリレート、ジェチレングリコ ールジ(メタ)アクリレート、トリエチレングリ コールジ(メタ)アクリレート、トリメチロール プロパントリ(メタ)アクリレート、トリス (メタ)アクリロイロキシエチルイソシアヌレー ト、グリセリントリ(メタ)アクリレート、ペン タエリスリトールトリ (メタ) アクリレート、ペ ンタエリスリトールテトラ (メタ)アクリレート、 ジペンタエリスリトールヘキサ (メタ)アクリレ ートおよび α,ω - ジ (メタ) アクリレート - (ビ ストリメチロールプロパン)-テトラヒドロフタ レート等の1種以上を主成分とするものであり、 酸ハードコート剤を高屈折率樹脂基材の表面に無

特別平1-297242(6)

布、必要により乾燥した後硬化して硬化被膜層と するととができる。硬化は紫外線かよび電子線等 の活性エネルギー線や加熱によつて容易に行なり ことができ、その際、例えばペンゾインエチルエ ーテル等の光重合開始剤やペンゾイルパーオキサ イドおよびアゾピスイソブチロニトリル等のラジ カル重合開始剤が適宜量含まれていても良い。シ リコン系ハードコート剤は、分子内に珪素原子に 直結する加水分解性基を 2 個以上有する有機硅素 化合物、例えばテトラメトキシシラン、テトラエ トキシシラン、トリメトキシメチルシラン、トリ エトキシメチルシラン、トリメトキシエチルシラ ン、ジメトキシジメチルシラン、ジェトキシジメ チルシラン、テトラクロルシランおよびトリクロ ルメチルシラン等の1種以上を主成分としてなる ものであり、肢ハードコート剤を高屈折率樹脂基 材の表面に途布、必要により乾燥した後加熱硬化 して硬化被膜層とするととができる。その際、パ ラトルエンスルホン酸に代表される硬化触媒が適 宜量含まれていても良い。金属酸化物は、例えば

酸化ジルコニウム、酸化チタン、酸化シリコンおよび酸化アルミニウム等を挙げるととができ、真空蒸瘠、スパツタリング法、イオンプレーテイン グ法等により高風折率樹脂基材の表面に眩金属酸化物の硬化被膜層を形成させるととができる。

本発明の光学材料は前記(共) 重合体を所望の形状に試形してなる高屈折率透明性樹脂基材の設固に上記硬化被膜層をもりけてなるものであるが、該樹脂基材が多官能チオアクリレートまたはチオメタクリレートを用いてなる上に、基材自体のでとる高く、耐熱性も良いため、熱硬化型のハードコート剤の硬化温度を高く設定できるので、ハードコート層の硬度が高くなり、硬化被膜層の樹脂基材に対する密着性は高度なものとなる。

また、ハードコート層との密着性をより一層向上させるために、プライマー処理、プラズマ処理等を行なつてもよく、得られた光学材料は必要により反射防止コートやフイルムをラミネートしてもよい。

〈発明の効果〉

本発明により提供される光学材料は、高層折率でしかも無色透明性、計議傷性に優れ、計無性、切削加工性、ハードコートとの密着性等も優れているので、例えばレンズ、ブリズム、光デイスク、光導波路等の基材、部材として、更に類料、充填剤等を配合して、カラースクリーン、装飾用、整材用成型物にも使用できる。本発明はこのような特徴を有する光学材料を提供するものである。〈実施例〉

以下、実施例により本発明を具体的に説明する。 参考例 1

1.2 - ピス(メタクリロイルチオ)エタン100 重量部と2.2'-アゾピス-(2.4 - ジメチルパレロニトリル)0.6 重量部との混合物を2枚のガラス板とシリコンラパー製ガスケットよりなるモールド中に注入し、50℃で6hr、60℃で16hr、更に90℃で2hr加熱し重合させた。得られた高風折率樹脂茜材(a)(厚み3ma)は無色透明であった。

突施例 1

参考例1で得た高屈折率樹脂基材 (a)をイソプロピルアルコールで洗浄した後、熱硬化型シリコン系ハードコート剤(日本糖化樹製NSC-1000)を20cm/分の引上速度でデイツピングするととで強付した。この板を30分間風乾した後、120℃で2時間焼付け処理し、硬化被膜層を形成させて高屈折率光学材料 (A)を得た。この高屈折率光学材料 (A) の物性を第1 投に示した。

参考例 2

ビス - (2 - メタクリロイルチオエチル)スルフイド50 重量部、スチレン40 重量部、アクリロニトリル10重量部、2,2-アゾビス - (2,4-ジメチルパレロニトリル)0.1 重量部と1,1-アゾビス(シクロヘキサン-1-カルボニトリル)0.1 重量部との混合物を参考例1と同様のモールド中に注入し、50℃で3時間加熱した後2時間かけて110℃まで徐々に昇速し、更に1・0℃

特開平1-297242 (7)

で2時間加熱し重合して優化被放射を形成させた。 得られた高屈折率樹脂基材 (b) (厚み3 mm) は無 色透明であつた。

1

実施例2

参考例2で得た高風折率倒脂基材 (b) を実施例 1と同様にして高風折率光学材料 (B) を得た。と の高風折率光学材料 (B) は無色透明で変形、そり は配められなかつた。との高風折率光学材料 (B) の物性を第1 袋に併せて示した。

奥施例3

を考例 2 で得た高屈折率樹脂基材 (b) をイソプロピルアルコールで洗浄した後、多官能アクリル系ハードコート剤(藤倉化成㈱製フジハード)を20cm/分の引上速度でデイツピングすることで強付した。この板を赤外線で5分間乾燥し冷却した後UVランプで1分間照射し、硬化被膜層を形成させて高屈折率光学材料 (C) を得た。この高屈折率光学材料 (C) に無色透明であつた。この高屈折率光学材料 (C) の物性を第1 表に併せて示した。

(0')
の操作をくり返して比較用光学材料 (50')を得、それぞれの物性を第1段に併せて示した。
参考例3~15

参考例2にかいて、重合性単量体成分の組成を 第2 表に示した通りとする以外は、参考例2と同様の操作を繰り返して、高屈折率樹脂基材(c)~ (o)を得た。

央施例5~17

参考例3~15で得られた高屈折率樹脂基材(c) ~(o)を用い、それぞれに第2数に示した硬化被 膜層を形成させて高屈折率光学材料(E)~(Q)を 得、それぞれの物性を第2数に示した。なか、硬 化被膜層を形成させるため各ハードコート剤の使 用方法は実施例1~4の方法に単じた。

突施例 4

参考例 2 で得た高屈折率樹脂基材 (b)をイソプロピルアルコールで洗浄した後、真空蒸着法で酸化ジルコニウムのハードコートを施し、硬化核膜層を形成させて高屈折率光学材料 (D)を得た。との高屈折率光学材料 (D) は無色透明であつた。との高屈折率光学材料 (D) の物性を第1 扱に併せて示した。

比較例1

参考例1で得た高屈折率徴脂基材(a)を比較用高屈折率光学材料(A')とし、その物性を第1段に併せて示した。

比較例2~4

特開平1-297242(8)

餠	-
	- 27

	高启折率 先学材料	高屈折率 樹脂養材	业合性单量体組成 (重量部	周折率	硬化被膜滑に用 いたハードコート別	全光線 透過率例	鉛磁硬度	耐熔傷性	耐熱性	密着性
夹施例Ⅰ	(A)	(a)	BMTE 10	0 1.608	熱硬化シリコン	92	8H	٨	0	0
~ 2	(B)	(b)	BMTES 5 St 4 AN 1	1.596	熱硬化シリコン	91	8н	٨	0	0
• 3	(c)	(b)	BMTES 5 St 4 AN 1	1.596	UV変化アクリル	91	811	٨	0	0
- 4	(מ)	(6)	BMTES 50 8 t 40 AN 10	1.596	殺化ジルコニウム	91	8н	A	0	0
比較例 1	比較用(A')	(1)	BMTES 50 St 40 AN 10	1.596	_	92	4H	В	0	_
* 2	比較用(B')	PC ####		1.5 9 1	熱硬化シリコン	89	2H	В	0	۵
7 3	比較用(で)	A D C RITE	tation-it-i	1.5 0 1	熱硬化シリコン	92	8н	A	0	0
. 4	比較用 (D')	PMMA PFAPPPD 		1.493	UV硬化アクリル	92	7H	٨	×	0

第 2 長

		高型折率 光学材料	高屈折率 樹脂基材	重合性単操作 (1	本組成 定量部)	随折率	硬化被原間を用い たハードコート 刻	金光線 透過率(6)	如鄉後建	耐療傷性	耐魚性	密療性
突旋例	15	(E)	(6)	BMTE St B:MA	70 20 10	1.601	熱硬化シリコン	91	8н	٨	O _.	0
	6	(F)	(d)	BMTE St TBPMA	60 20 20	1.609	-	90	8н	٨	0	٥
	7	(0)	(e)	BMTE B = MA Br4 BMEPP	5 0 2 0 3 0	1.595	UV 優化アクリル	91	8н	٨	0	0
,	8	(H)	(1)	B#MA B#MA TBPMA	60 20 20	1.595		91	8н	٨	0	0
•	9	(1)	(8)	BMTEE S t AN	50 40 10	1.585	熱硬化シリコン	91	8н	٨	0	0
~ 1	10	(1)	(h)	BMTEEE St AN	50 40 10	1.573		90	7H	٨	0	0
- 1	11	(K)	(+)	BMTETE S: AN	50 40 10	1.598	•	91	7H	٨	0	0

特開平1-297242(9)

餌	2	表	(つづき)

	高屈折率 光学材料	高屈折率 樹脂基材	重合性學:	量体組成 (重量部)	四折率	硬化が原催を用い たハードコート 削		約章硬度	耐線傷性	耐熱性	密着性
実施例12	(L)	(;)	BMTES SB 2MA SI AN	30 50 10 10	1.608	熱硬化シリコン	90	7H	٨	0	0
~ 13	(M)	(k)	BMTEEE S t MCA	50 30 20	1.565		90	8Н	A	0	0
- 14	(N)	(1)	BMTEEE S I MTMA	50 30 20	1.578	•	9 1	8H	A	0	٥
~ 15	(0)	(m)	BMTMB St BIMA TeEDMA	30 30 30 10	1.584	•	90	8н	٨	0	0
~ 16	(P)	(n)	BMTES BMTEEE S (50 30 20	1.597	-	91	7H	A	0	0
7 17	(Q)	(0)	BMTES	100	1.616	,	91	8Н	٨	0	0

. El +E mr	way of Steller, St. of Steller, 1	BMTEE	ピスー(2-メタクリロイルチオエチル)エーテル
	アツベ屈折計を用いて測定した。	BMTES	ピスー(2~メタクリロイルチオエチル)スルクイド
。全光般透過率…	満度計を用いて測定した。	BMTEEE	1.2-ピスー(2-メタクリロイルチオエトキシ)
	JIS K-5400に準じて御定した。	barrabb	エタン
○耐掠伤性 …	0 0 0 0 ♦ 1 0 0 0 のスチールウールを用いて傷の	витив	1.4-ピス(メタクリロイルチオメチル)ベンゼン
	つき具合を以下の基準で判定した。	BzMA	ベンジルメタクリレート
	A…強くとすつても全く傷がつかないか、 かすかにつく。	S t	スチレン
	B…強くとすると傷がつく。	TBPMA	2, 4, 6 - トリプロモフエニルメタクリレート
	C…傷がつく。	Br ₄ BMEPP	2, 2 -ビス-(3, 5 -ジプロモ-4 -メタクリロイ ルオキシエトキシフエニル)プロパン
•耐 熟 性 …	120℃の熱風乾燥根中に3時間入れ、そ	MTMA	S-メチルチオメタクリレート
	の際のそり等の変形、疳色の程度を観察した。全く変形、疳色のないものを○印で示	SB = TMA	Sーベンジルチオメタクリレート
	し、変形の認められるものは×印で示した。	AN	アクリロニトリル
•密 着 性 …	ゴバン目テスト(セロテープはく雌)を行	TeEDMA	テトラエチレングリコールジメタクリレート
	い、はがれのないものを〇印で示し、一部	MCA	メチル-2-クロロアクリレート
	はがれのあるものは△印で示した。		

尚、农中の重合性単量体組成の欄の略称はそれ ぞれ以下の重合性単量体を扱わす。

(注)物性評価は以下のようにして行つた。

特許出顧人 日本触媒化学工業株式会社

BMTE 1.2 - ピス (メタクリロイルチオ)エタン

特開平1-297242 (10)

第1頁の続き

⑤Int. Cl. 4
 C 08 F 220/38
 C 08 J 7/04
 G 02 B 1/04

識別記号

庁内整理番号

MMV

A-8620-4 J K-7446-4 F 7102-2 H

加発明者 高谷

韶 夫

大阪府吹田市西御旅町5番8号 日本触媒化学工築株式会

社中央研究所内

TRANSLATION

(19) Japanese Patent Office

(11) Japanese Unexamined Patent Application Publication (Kokai) No. H01-297242

(12) Japanese Patent Official Gazette (A)

(43) Publication Date: November 30, 1989

(51) Int. Cl.⁴ ID No. Interoffice File No.

B 32 B 27/30 A-8115-4F

7/02 6804-4F

C 08 F 220/38 MMU B-8620-4J C 08 F 220/38 MMV A-8620-4J

C 08 J 7/04 K-7446-4F G 08 B 1/04 7102-2H

Examination required? No.

No. of claims: 6

(Total of 10 pages)

(54) Title of the Invention: Optical Material

(21) Application No.: S63-126918

(22) Filing Date: May 26, 1988

(72) Inventor:

Yasuaki Funae

Central Research Center

Nippon Shokubai Kagaku Kogyo Co., Ltd. 5-8 Nishiotabi-cho, Suita City, Osaka, Japan

(72) Inventor:

Yasuaki Funae

Central Research Center

Nippon Shokubai Kagaku Kogyo Co., Ltd.

5-8 Nishiotabi-cho, Suita City, Osaka, Japan

(72) Inventor:

Tatsuto Matsuda

Central Research Center

Nippon Shokubai Kagaku Kogyo Co., Ltd.

5-8 Nishiotabi-cho, Suita City, Osaka, Japan

(72) Inventor:

Masahiro Yoshida

Central Research Center

Nippon Shokubai Kagaku Kogyo Co., Ltd.

5-8 Nishiotabi-cho, Suita City, Osaka, Japan

(72) Inventor:

Tetsuya Yamamoto

Central Research Center

Nippon Shokubai Kagaku Kogyo Co., Ltd.

5-8 Nishiotabi-cho, Suita City, Osaka, Japan

(72) Inventor:

Akio Takaya

Central Research Center

Nippon Shokubai Kagaku Kogyo Co., Ltd.

5-8 Nishiotabi-cho, Suita City, Osaka, Japan

(71) Applicant:

Nippon Shokubai Kagaku Kogyo Co., Ltd. 5-1 Koraibashi, Higashi-ku, Osaka City, Osaka, Japan

Specification

1. Title of Invention Optical material

2. Claims

- 1. An optical material wherein a hard coat layer is created on a high refractive-index transparent resin substrate surface comprising (co)polymers obtained from polymerizable monomer components including 1 or 2 or more types of multifunctional thioacrylate or thiomethacrylate (referred to below as polymerizable monomer [I]) as essential components together with other polymerizable monomers [II] that are necessary for the radical copolymerization of said polymerizable monomer [I].
- 2. An optical material as recited in Claim 1 wherein at least 1 type of the polymerizable monomer [I] used is selected from the multifunctional thioacrylates or thiomethacrylates shown in generic formulas (1) through (3).

Generic Formula (1)

$$\begin{array}{c}
R_{t} \\
\vdots \\
CH_{t}=C-C-S \\
\vdots \\
CH_{t}) \\
CH_{t}-CH_{t}
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
R_{t} \\
\vdots \\
CH_{t}) \\
CH_{t}-CH_{t}-S \\
\vdots \\
C-C=CH_{t}$$

(provided that R₁ and R₂ are H or CH₃, R₃ and R₄ are each independently H, CH₃, or OH, k and m are each independently an integer from 1-5, and l and n are each independently the integer 0 or an integer from 1-4.)

Generic Formula (2)

(provided that R₁, R₂ and k are the same as in Generic Formula (1), and that X is O or S.)

Generic Formula (3)

(provided that R_1 and R_2 are the same as in Generic Formula (1), R_5 is a phenyl group or xylyl group, or a nuclear-substituted phenyl group or xylyl group.)

- 3. The optical material as recited in either of Claims 1 or 2 wherein the quantity of polymerizable monomer [I] used is 5 weight% of the polymerizable monomer components.
- 4. The optical material as recited in any of Claims 1 through 3 wherein the hard coat layer is a thermosetting silicone hard coating.
- 5. The optical material as recited in any of Claims 1 through 3 wherein the hard coat layer is a multifunctional acrylic hard coat.

6. The optical material as recited in any of Claims 1 through 3 wherein the hard coat layer is a metal oxide hard coating.

3. Detailed description of the invention

<Field of industrial application>

The present invention concerns an optical material in which a hard coat layer is created on a novel high refractive-index transparent resin substrate surface.

<Prior Art>

Recently, colorless transparent plastic materials have been used widely in lenses, prisms, waveguide optical materials, in the applying of coatings to surfaces, in combining with pigments to form mirrors, for decorative materials in the areas of automobiles, ships and other kinds of construction, and in glazing materials for use in construction materials or in automobiles.

Plastic optical materials, in general, are characterized by excellent properties such as being lightweight and non-splintering as compared to inorganic glass, but on the other hand they have problems such as a low refractive index as well as inferior abrasion resistance and scratch resistance. The disadvantages of abrasion resistance and scratch resistance will not only induce diminished transparency and appearance but will ultimately cause the optical material to lose its ability to function. In order to prevent this, usually a hard coat treatment will be applied to the plastic substrate surface.

At the same time, it is desirable to use a raw material with a high index of refraction to produce the optical material. In the case of a lens, for example, when compared to a material with a low index of refraction, a lens made from a material with a high index of refraction can be thinner and still achieve the same focal length. An optical aggregate that uses thin lenses can have a reduced volume of space between the lenses of the aggregate, which confers the advantage of the optical device being lightweight and miniaturized. Moreover, eyeglass lenses made from a material with a high refractive-index can have a thinner cover thickness, with the advantage of becoming more lightweight and fashionable.

<Problem to be Solved by the Invention>

Nevertheless, it is hard to say that the plastic materials currently being used as optical materials are sufficiently satisfactory. For example, plastic optical materials with excellent colorless transparency, such as diethylene glycol bis-allyl carbonate resin (referred to below as ACD resin), poly(methyl methacrylate) (referred to below as PMMA), polycarbonate (referred to below as PC), can generally be used, but the index of refraction being 1.49-1.50 for ADC resin and PMMA resin is low. Moreover, PC has disadvantages such as with a high refractive index of 1.58-1.59, it can easily develop birefringence during molding, which produces problems for optical homogeneity; in addition to the need for applying a special primer or pretreatment because of the poor adhesive properties of the hard coat layer, the properties of the resin itself make it easily scratched. Accordingly, it would be desirable to develop an optical material comprising a plastic material where the above disadvantages had been ameliorated.

The object of the present invention is to offer an optical material that maintains the advantages of the current plastic materials used as optical materials, such as being lightweight and having colorless transparency, while at the same time ameliorating the disadvantages.

<Means and Actions to Solve the Point at Issue Problem>

The present inventors, taking into account the results of a careful examination of the present situation, were able to solve the above points at issue by discovering an optical material in which a hard coat layer is created on the surface of a resin substrate obtained by using sulfur-containing polymerizable monomers of defined structure as essential components, said material having a high refractive index with excellent colorless transparency, heat resistance and scratch resistance, thereby accomplishing the completion of the present invention.

¹ A misspelling of this word was corrected in the source document < translator>.

In other words, the present invention concerns an optical material wherein a hard coat layer is created on a high refractive-index transparent resin substrate surface comprising polymers obtained from polymerizable monomer components including 1 or 2 or more types of multifunctional thioacrylate or thiomethacrylate (referred to below as polymerizable monomer [I]) as essential components together with other polymerizable monomers [II] that are necessary for the radical copolymerization of said polymerizable monomer [I].

Although the polymerizable monomer [I] in the present invention is not limited in any particular way to a molecule possessing at least 1 thioester group and 2 or more polymerizable unsaturated groups, a preferred (co)polymer with a high refractive index as well as excellent heat resistance obtained by using multifunctional thioacrylates or thiomethacrylates can be as shown in generic formulas (1) through (3) below.

Generic Formula (1)

$$\begin{array}{c}
R_{t} \\
\uparrow \\
CH_{t}=C-C-S \\
\downarrow \\
CH_{t}=CH_{t}
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
R_{t} \\
\uparrow \\
CH_{t}=CH_{t}
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
R_{t} \\
\uparrow \\
CH_{t}=CH_{t}
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
R_{t} \\
\uparrow \\
CH_{t}=CH_{t}
\end{array}$$

(provided that R₁ and R₂ are H or CH₃, R₃ and R₄ are each independently H, CH₃, or OH, k and m are each independently an integer from 1-5, and l and n are each independently the integer 0 or an integer from 1-4.)

Generic Formula (2)

$$\begin{array}{c} R_1 & R_2 \\ \vdots & \vdots \\ CH_z = C - C - S - CH_z CH_z \cdot (X - CH_z) - X - CH_2 \cdot CH_2 \cdot S - C - C = CH_2 \cdot CH_2 \cdot$$

(provided that R_1 , R_2 and k are the same as in Generic Formula (1), and that X is O or S.)

Generic Formula (3)

(provided that R_1 and R_2 are the same as in Generic Formula (1), R_5 is a phenyl group or xylyl group, or a nuclear-substituted phenyl group or xylyl group.)

Examples of polymerizable monomers [I] corresponding to generic formulas (1)-(3) [below, where R indicates H or CH₃] such as

S-2-Acryovloxyethylthio(meth)acrylate

S-2-Methacryoyloxyethylthio(meth)acrylate

1,2-bis-((Meth)acryloylthio)ethane

1,2-bis-((Meth)acryloylthio)propane

$$R \\ CH_z = C - C - SCH_z CH_z CH_z S - C - C = CH_z$$

$$0$$

1,3-bis-((Meth)acryloylthio)propane

1,4-bis-((Meth)acryloylthio)butane

bis-(2-(Meth)acryloylthioethyl) ether

bis-(2-(Meth)acryloylthioethyl) sulfide

bis-(2-(Meth)acryloylthioethoxy)methane

$$\begin{array}{c} R \\ | \\ CH_z = C - C - SCH_zCH_zSCH_zSCH_zCH_zS - C - C = CH_z \\ | \\ O \end{array}$$

bis-(2-(Meth)acryloylthioethylthio)methane

1,2-bis-(2-(Meth)acryloylthioethoxy)ethane

$$\begin{array}{c}
R \\
CH_2=C-C-S-CH_2CH_2S-CH_2CH_2S-C-C=CH_2\\
0
\end{array}$$

1,2-bis-(2-(Meth)acryloylthioethylthio)ethane

$$\begin{array}{c}
R \\
\vdots \\
CH_2 = C - C - S + CH_2CH_2O \\
0
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
CH_1 + CH_2 + C - C = CH_2CH_2O \\
0
\end{array}$$

bis-(2-(Meth)acryloylthioethoxy)ethyl) ether²

bis-(2-(Meth)acryloylthioethylthio)ethyl) sulfide

$$CH_{z} = C - C - S - C - C = CH_{z}$$

1,4-bis-((Meth)acryloylthio)benzene

1,4-bis-((Meth)acryloylthiomethyl)benzene

and the like can be named, although they are not limited in any way to these examples.

For the high refractive-index resin that is the substrate of the optical material offered by the present invention, materials that comprise polymers obtained by using 1 or 2 or more types of only polymerizable monomer [I] are desirable, but materials that comprise polymers obtained by using other polymerizable

² The structure depicted has a minor error – the subscript for the (CH₂CH₂O) group should be 3 instead of 2 < translator>.

monomers [II] as needed as copolymer components are also desirable. Other polymerizable monomers that can be used, although not limited in any particular way to those that can be radical copolymerized with the polymerizable monomer [I], are monofunctional monomers, in addition to polyfunctional monomers that do not correspond to polymerizable monomers [I], and the polymeric macromolecules generally referred to as oligomers can be used, and it is preferable for the index of refraction of the individual polymers to be 1.48 or higher.

Examples of the types of polymerizable monomers [II] that can be mentioned include monofunctional acrylate esters and methacrylate esters, polyfunctional acrylate esters and methacrylate esters, 2-haloacrylate³ esters, monofunctional thioacrylate esters and thiomethacrylate esters, unsaturated nitriles, acrylamides and methacrylamides, allyl esters, allyl ethers and allyl carbonates, vinyl aromatics, and reactive oligomers, where 1 or 2 or more of these types can be used.

For the high refractive-index resin that is the substrate of the optical material offered by the present invention, the polymerizable monomer [I] can be used to obtain a (co)polymer that is a high refractive-index transparent resin substrate wherein the polymer is endowed with a high refractive index and a cross-linked structure, from which it will have excellent heat resistance, cohesiveness during cutting and lens edging operations, a low tendency to jam up, and where the resin does not adhere to the processing equipment. In order to manifest these characteristics adequately, the amount used of the polymerizable monomer [I] among the polymerizable monomer components is preferably 5 weight% or more and further preferably 10 weight% or more. With an amount of less than 5 weight%, the contribution by the polymerizable monomer [I] to making a high refractive index will be small, and the lower degree of crosslinking will result in correspondingly smaller improvements in the heat resistance, and in the cutting and lens edging processability.

It is necessary to consider the refractive index of the high refractive-index resin obtained from polymerizable monomer [II] in selecting a suitable type and use amount, but with a high refractive index the resin obtained must still have excellent colorless transparency, so that the ideal amount of the polymerizable monomer [II] used among the polymerizable monomer components is preferably less than 95 weight%, and more preferably less than 90 weight%.

The (co)polymer employed as the high refractive-index transparent resin substrate for the optical material offered by the present invention is accomplished as the high refractive-index resin from a radical polymerization of polymerizable monomer components including polymerizable monomer [I] as the principal component and polymerizable monomer [II] as necessary. Although not limited in any particular way to the radical polymerization method, any methods known previously can be used, but concrete examples may be mentioned such as:

- (1) The method of thermal polymerization of the polymerizable monomers in the presence of a radical initiator⁴;
- (2) The method of UV polymerization of the polymerizable monomers in the presence of a photosensitizer; and,
- (3) The method of electron beam polymerization of the polymerizable monomers.

Method (1) is the most general method, the apparatus is the simplest, and the radical polymerization initiator is relatively inexpensive.

In method (2), the curing rate is fast, and the time required for polymerization can be short.

In method (3), the polymerization can be carried out in the absence of a radical polymerization initiator or a photosensitizer, so that fewer impurities are incorporated into the high refractive-index resin.

The selection of which of the methods (1) through (3) of the present invention is used can made on the basis of which is the best with respect to the desired properties of the high refractive-index resin, and a plurality of methods may optionally be combined depending on the case.

³ A misspelling of this word was corrected in the source document < translator>.

⁴ This word was written incorrectly in the original with a similar kanji, and the current version stands corrected <translator>.

For the high refractive-index transparent resin used as the substrate in the optical material offered by the present invention, commonly known additives may optionally be included as appropriate, such as UV absorbents, antioxidants, drip-proofing agents, or colorants.

The hard coat layer created on the surface of a high refractive-index transparent resin substrate of the present invention employs improvements in the surface hardness of the previous plastic optical materials, without being limited to coatings made of any type of coating agent, so that examples that can be mentioned include multifunctional acrylate hard coating agents, amino resin hard coating agents, silicone hard coating agents and metal oxide hard coating agents, but in order not to damage the transparency of said high refractive-index transparent resin substrate, and from the point of view that the coating should have excellent adhesion and scratch resistance, coatings from a multifunctional acrylate hard coating agent, silicone hard coating agent and a metal oxide hard coating agent are preferable. A multifunctional acrylate hard coating agent will have one or more principal constituents such as a polyester compound from a polyol and (meth)acrylic acid, for example ethylene glycol di-(meth)acrylate, propylene glycol di-(meth)acrylate, diethylene glycol di-(meth)acrylate, triethylene glycol di-(meth)acrylate, trimethylolpropane tri-(meth)acrylate, tris-2-(meth)acryloyloxyethylisocyanurate, ⁵ glycerin tri(meth)acrylate, pentaerythritol tri-(meth)acrylate, pentaerythritol tetra-(meth)acrylate, dipentaerythritol hexa-(meth)acrylate and αω-di-(meth)acrylate-(bis-trimethylolpropane)-tetrahydrophthalate, said hard coating agent being applied to the surface of the high refractive-index resin substrate, and after any necessary drying step, being cured to give a hard coat layer. The curing can be carried out easily with activation energy radiation such as UV radiation or electron beam radiation, or through heating, and in this regard it is preferable to include a suitable quantity of a photoinitiator such as benzoin ethyl ether or a radical initiator such as benzoyl peroxide or azo-bis-isobutyronitrile. The silicone hard coating agent will be an organosilicon compound that possesses 2 hydrolyzable groups directly linked to the silicon atom within the molecule, for which the main components will comprise 1 or more types such as, for example, tetramethoxysilane, tetraethoxysilane, trimethoxymethylsilane, triethoxymethylsilane, trimethoxyethylsilane, dimethoxydimethylsilane, diethoxydimethylsilane, tetrachlorosilane and trichloromethylsilane, said hard coating agent being applied to the surface of the high refractive-index resin substrate, and after any necessary drying step, being cured to give a hard coat layer. In this regard, it is preferable to include a suitable quantity of a curing catalyst as represented by para-toluenesulfonic acid. Examples of metal oxides that can be mentioned include zirconium oxide, titanium oxide, silicon oxide and aluminum oxide, where the hard coat layer of said metal oxide can be formed on the surface of the high refractive-index transparent resin substrate through the use of such methods as vacuum deposition, the sputtering method or the ion plating method.

For the optical material of the present invention, the hard coat layer is created on the surface of the high refractive-index transparent resin substrate from the (co)polymer incorporated in the desired form, but when polyfunctional thioacrylate or thiomethacrylate is used as the resin substrate, in order for the substrate itself also to have a high degree of hardness and favorable heat resistance, a high temperature thermal curing of the thermoset-type hard coating agent can be carried out so that the hard coat layer becomes very hard and there is increased adhesion with the resin substrate of the hard coat layer.

Moreover, in order to have an even greater increase in the adhesion of the hard coat layer, it is desirable to carry out a primer treatment or a plasma treatment, and the optical material obtained may optionally be laminated with an anti-reflective coating or film if necessary.

<Effect of the Invention>

The optical material offered by the present invention has a high refractive index and at the same time excellent colorless transparency, scratch resistance, heat resistance, cutting processability, and excellent adhesion of the hard coating, and can be used for example for lenses, prisms, optical discs, as material or components for optical waveguides, and furthermore in combination with pigments or fillers for color

⁵ A misspelling at the beginning of this word was corrected in the source document <*translator*>.

screens, for use in decoration or as a molding material for construction. The present invention offers an optical material that possesses such characteristics.

<Embodiments>

Concrete embodiments of the present invention are described below.

Reference example 1

A mixture of 100 parts by weight of 1,2-bis-(methacryloylthio)ethane and 0.5 parts by weight of 2,2'-azobis-(2,4-dimethylvaleronitrile) were poured into a mold consisting of two glass plates with a silicone wrapper-type gasket, and polymerization was carried out by heating at 50 °C for 6 hr, 60 °C for 16 hr, and then 90 °C for 2 hr. The high refractive-index resin substrate [a] obtained (thickness 3 mm) was colorless and transparent.

Embodiment 1

After the high refractive-index resin substrate [a] obtained in Reference Example 1 was washed in isopropyl alcohol, a thermosetting silicone hard coating agent (NSC-1000, Nippon Fine Chemical Co., Ltd.) was applied by dipping at a withdrawal rate of 20 cm/min. After this plate was air dried for a period of 30 min, it underwent a baking treatment at 120 °C for 2 hr, to obtain high refractive-index optical material [A] with a hard coat layer molded on. No change in the colorless transparency of this high refractive-index optical material [A] was observed. The properties of this high refractive-index optical material [A] are shown in Table 1.

Reference example 2

A mixture of 50 parts by weight of bis-(2-methacryoylthioethyl)sulfide, 40 parts by weight of styrene, 10 parts by weight of acrylonitrile, 0.1 part by weight of 2,2'-azobis-(2,4-dimethylvaleronitrile) and 0.1 part by weight of 1,1'-azobis(cyclohexane-1-carbonitrile was poured into a mold in the same manner as with Reference Example 1, and after heating at 50 °C for 3 hr, the temperature was increased slowly over a period of 2 hrs time to 110 °C, and this was heated to polymerize and to form a hard coat layer at 110 °C for a further 2 hrs time. The high refractive-index resin substrate [b] obtained (thickness 3 mm) was colorless and transparent.

Embodiment 2

A high refractive-index optical material [B] was obtained from the high refractive-index resin substrate [b] obtained in Reference Example 2 by the same method as used for Embodiment 1. No change in the colorless transparency of this high refractive-index optical material [B] was observed. The properties of this high refractive-index optical material [B] are shown in conjunction with Table 1. Embodiment 3

After the high refractive-index resin substrate [b] obtained in Reference Example 2 was washed in isopropyl alcohol, a polyfunctional acrylic hard coating agent (FujiHard, Fujikura Kasei Co., Ltd.) was applied by dipping at a withdrawal rate of 20 cm/min. After the plate was dried for 5 min under infrared radiation and cooled, it was irradiated for 1 min under a UV lamp, forming a hard coat layer to obtain the high refractive-index optical material [C]. This high refractive-index optical material [C] was colorless and transparent. The properties of this high refractive-index optical material [C] are shown in conjunction with Table 1.

Embodiment 4

After the high refractive-index resin substrate [b] obtained in Reference Example 2 was washed in isopropyl alcohol, a zirconium oxide hard coating was applied by vacuum deposition, to form a hard coat layer and obtain the high refractive-index optical material [D]. This high refractive-index optical material [D] was colorless and transparent. The properties of this high refractive-index optical material [D] are shown in conjunction with Table 1.

Comparison Example 1

The high refractive-index resin substrate [a] obtained in Reference Example 1 was taken as high refractive-index optical material [A'] for comparison use, and the properties are shown in conjunction with Table 1.

Comparison Examples 2-4

Additionally, polycarbonate PC and diethylene glycol bis-allyl carbonate ADC resin substrates were used instead of the high refractive-index resin substrate [a] of Embodiment 1, and the same operation is repeated as in Embodiment 1 to obtain optical materials [A'] [B'] and [B'] [C'], and moreover a poly(methylmethaerylate) PMMA resin substrate was used instead of the high refractive-index resin substrate [b] of Embodiment 3, and the same operation is repeated as in Embodiment 3 to obtain optical material [C] [D]. The respective properties are shown in conjunction with Table 1. Reference Examples 3-15

The composition of the polymerizable monomer components in Reference Example 2 is shown in Table 2, and in addition, the same process as in Reference Example 2 was repeated to obtain high refractive-index resin substrates [c]-[o].

Embodiments 5-17

t '

Using the high refractive-index resin substrates [c]-[o] obtained in Reference Examples 3-15, the high refractive-index optical materials [E]-[Q] were obtained by forming a hard coat layer as shown respectively in Table 2, and the respective properties are also shown in Table 2. Furthermore, the methods used with each of the hard coating agents for forming the hard coat layer follow the methods used in Embodiments 1-4.

				,	Γable 1					
	High refractive- index optical material	High refractive- index resin substrate	Composition of polymerizable monomers [parts by weight]	Refractive index	Hard coating agent used for the hard coat layer	Total light transmission (%)	Pencil hardness	Scratch resistance	Heat resistance	Adhesion
Embodiment	[A]	[a]	BMTE 100	1.608	Thermosetting silicone	92	8H	A	0	0
" 2	[B]	[b]	BMTES 50 Si 40 AN 10	1.596	Thermosetting silicone	91	8H	A	0	0
" 3	[C]	[b]	BMTES 50 Si 40 AN 10	1.596	UV-cured acryl	91	8H	A	0	0
" 4	[D]	[b]	BMTES 50 Si 40 AN 10	1.596	Thermosetting silicone	91	8H	A	0	0
Comparison Example 1	[A'] for comparison use	[a]	BMTES 50 Si 40 AN 10	1.596		92	4H	В	0	-
" 2	[B'] for comparison use	PC Polyearbonate		1.591	Thermosetting silicone	89	2H	В	0	Δ
" 3	[C'] for comparison use	ADC resin diethylene glycel bis-allyl earbonate	bis allyl carbonate	1.501	Thermosetting silicone	92	8Н	A	0	0
" 4	[D'] for comparison use	PMMA methylaerylate		1.493	UV-cured acryl	92	7H	A	х	0

Table 2

		High	High	Composition of	Refractive	Hard coating agent	Total light	Pencil	Scratch	Heat	Adhesion
1		refractive-	refractive-	polymerizable	index	used for the hard coat	transmission	hardness	resistance	resistance	
1		index optical	index resin	monomers		layer	(%)		1		
		material	substrate	[parts by weight]					_		<u> </u>
Embo	diment	[E]	[c]	BMTE 70	1.601	Thermosetting silicone	91	8H	A	0	0
	5			Si 20	t				1		l
l				AN 10							L
"	6	[F]	[d]	BMTE 60	1.609		90	8H	A	0	0
				Si 20	ŀ		I		1		
1			L	AN 20							
"	7	[G]	[e]	BMTE 50	1.595	UV-cured acryl	91	8H	Α	0	0
		' '		Si 20		1			1		ŀ
1				AN 30					I	1	
"	8	[H]	[f]	BMTEE 60	1.595	"	91	8H	A	0	0
		' '	''	Si 20		1			1	1	
ı		İ		AN 20		L					
44	9	[1]	[g]	BMTEE 50	1.585	Thermosetting silicone	91	8H	A	0	0
		''	1	Si 40		-					
				AN 10			l	L			
"	10	[J]	[h]	BMTEEE 50	1.573	**	90	7H	A	0	0
				Si 40						i	1
1			1	AN 10					1	L	1
"	11	[K]	[i]	BMTETE 50	1.598	"	91	7H	A	0	0
1				Si 40					İ		1
1		1		AN 10	1				1		
"	12	[L]	[i]	BMTES 30	1.608	"	90	7H	A	0	0
		1	}	SBzMA 50	1			i		1	
		1	1	Si 10					1		
				AN 10			1				
"	13	[M]	[k]	BMTEEE 50	1.565	"	90	8H	A	0	0
		' '	1	Si 30	l			İ			Į.
1			1	MCA 20			1				
"	14	[N]	[1]	BMTEEE 50	1.578	46	91	8H	A	0	0
1			"	Si 30							
1			1	MTMA 20							
"	15	[O]	[m]	BMTMB 30	1.584	**	90	8H	A	0	0
			1	Si 30					1	l .	
1				BzMA 30							
				TeTDMA 10	L						
"	16	[P]	[n]	BMTES 50	1.597		91	7H	A	0	0
		l	1	BMTEEE 30]			1	1	1	
		L		Si 20							
"	17	[Q]	[0]	BMTES 100	1.616	64	91	8H	Α	0	0

(Note) The evaluations of properties were carried out as below.

- Refractive index Measured using an Abbe refractometer.
- Total light transmittance Measured using a turbidimeter.
- Pencil hardness Measured according to JIS K-5400.
- Scratch resistance Determined by scratching the surface with #10000000 steel wool using the criteria given below
 - A Entirely unscratched even after vigorous abrasion, faintly scratched.
 - B Scratched after vigorous abrasion.
 - C Scratched.
- Heat resistance Placed in a hot-air dryer at 120 °C for 3 hrs, and afterward any deformation and the degree of discoloration are observed. A O indicates completely undeformed and no discoloration, and an × indicates that deformation was observed.
- Adhesion A cross cut test (cellophane tape peel-off) was carried out, no peel-off is indicated with a \bigcirc , partial peel-off is indicated with a \triangle .

Furthermore, the abbreviations used in the column of the table for the polymerizable monomer composition indicate the following respective polymerizable monomers.

BMTE 1,2-bis-(Methacryloylthio)ethane
BMTEE bis-(2-Methacryloylthioethyl) ether
BMTES bis-(2-Methacryloylthioethyl) sulfide

BMTEEE 1,2-bis-(2-Methacryloylthioethoxy)ethane BMTMB 1,4-bis-(Methacryloylthiomethyl)benzene

BzMA Benzyl methacrylate

St Styrene

TBPMA 2,4,6-Tribromophenyl methacrylate

Br₄BMEPP 2,2-bis-(3,5-Dibromo-4-methacryloyloxyethoxyphenyl)propane

MTMA S-Methylthio methacrylate SBzTMA S-Benzylthio methacrylate

AN Acrylonitrile

• 4

TeEDMA Tetraethyleneglycol dimethacrylate

MCA Methyl 2-chloroacrylate

Patent applicant Nippon Shokubai Kagaku Kogyo Co., Ltd.

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.